

# Wellcare 通信



ウェルケア伊豆高原

第143号 平成27年6月発行

ご意見・ご相談は 0557-54-0054

ウェルケアデータ

入居者数31名 平均年齢 88.06歳

平成27年6月1日現在

〒413-0232 静岡県伊東市八幡野1741-266

㈱有楽 《お問い合わせ先》 info@wellcareizu.jp



## 施設情報

入居相談などお気軽にお問い合わせ下さい。

詳しくは Web「[ウェルケア伊豆高原](#)」で今すぐ検索!!



## そら豆の収穫



今年、初チャレンジ! したそら豆の収穫が行われました。そら豆とは、豆果(さや)が空に向かって着くということから、この名前が付いたそうです。酒処では「天豆」としているのも多いそうです。さやを剥くと、ふわふわの布団の中に3粒、可愛らしく並んであります。今回、塩茹でをしてご入居の皆様にご食いただきました。採りたてで本当にいい味です。

一番美味しそうにしていたご入居者様は、それをつまみにしていた日本酒のN様、プリン体・糖質ゼロビールのK様、エクストラコールドのI様の御三方です。



## ご親族とのひとときをクローズアップ!



O様は、なんと! 9人兄弟の長男さんです。当時は珍しくない兄弟の数、今の子育て世代から見たら兄弟の多さに脱帽です。本日ご面会に見えたのは、8・9番目のご兄弟だそうで、記念写真を一枚。とてもいい表情でお見送りされておりました。

## Happy Birthday! お楽しみの個別ケア♪



お誕生日を迎えられたN様。「ステーキが食べたいねえ」という願い事。「俺が焼こう!」と施設長がエプロン姿で登場。目の前



でジュージュー焼き、いい香りが食堂いっぱいに広がりました。ほどよく焼いたステーキをペロリと完食されお誕生日を迎えられたN様は大満足の表情!

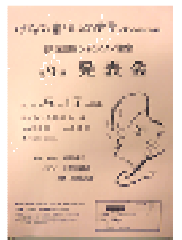
さて、K様のお誕生日個別ケアのご希望は居室での喫茶です。職員とゆっくり茶話会を楽しみ、ケーキをご堪能されて



おりました。いつも穏やかで慎ましやかで微笑みが似合うK様。お誕生日おめでとうございます!

## 「ぼらの薫りにのせて」シャンソンショー鑑賞

発表会のテーマに似合うような気持ちのいいお天気の日、希望のあったご入居者様をお連れし、伊東市内にあるひぐらし会館までシャンソンの発表会に出掛けられました。そこには当施設職員の発表も。幕の中から歌声が聞こえて来て、その後歌いながら「舞台」へ、という演出だったそうです。S様は「今回で3回目。最初は夢中で聴いていただけ、今回は歌詞の内容も分かり、心からシャンソンを楽しむ事ができた。Mさんの歌声も大きく響き聞きやすかった、胸がキュンと鳴った」、F様「ボリュームがあって音量があって感情も出ていて、素晴らしいわ」と感想をいただきました。



## 防災器具点検・防災訓練



ウェルケア伊豆高原では毎年、年2回の各居室の防災器具点検と防災訓練を行っております。今回も静岡防災さんの協力のもと初期消火訓練とスプリンクラーの体験! さて、写真の消火用散水栓、この量で20分は散水出来ると言

うことですが、意外と散水しやすい仕組みです。「備えあれば憂いなし」。参加職員みんなで散水体験や、水消火器を使った消火体験をしました。また、火災通報訓練では消防署隊との通話は訓練とは言いながらも実施した職員はとても緊張していました。

# 端午の節句の会2015

今年もお目見え！元気よく風になびいて欲しい鯉のぼりを背に。



本日端午の節句の主人公である男性陣は、マイペースに談笑しながら柏餅をご堪能中。（※一面の“そら豆御三方”）



抜けるような青空の中、中庭で記念撮影です。



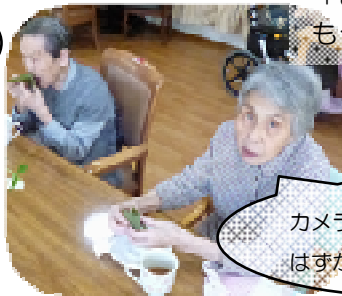
ミニチュア鯉のぼりを製作するご入居者様。とても可愛らしい鯉のぼりが出来上がりました。



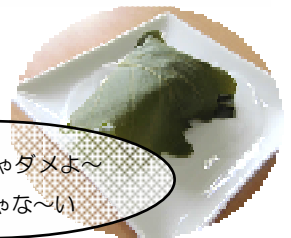
「この柏餅美味しいわねえ。もう一個、食べたいわあ」と。



細かい製作も難なくこなしております。



カメラ向けちゃダメよ～はすかしいじゃな～い



## 施設長のひとこと

最近の通信をご覧になって皆さんは「あれ！」前とちょっと様子が変わったかな？と思われた方はおりますでしょうか。お気づきになられた方は多分、以前より男性の方が多くなったのかな？と思われたのではないのでしょうか。多くなった男性陣の中でスタッフから注目されておられるのが「I」さんと「K」さんです。（悪い意味ではありませんし、私の氏名の略でもありません）

Iさんは、都内の高級某施設から近隣のやはり高級某施設に移られましたが、双方の施設での生活に慣れることが出来ずにその施設に勤務する友人O柴君より紹介を受けました。また、Kさんは、伊豆高原で独り暮らしをされ1日1時間の訪問介護を受けていたのですが、ここ数年、物忘れや夜間の不安が頻繁となって担当する友人太Oケアマネから紹介されました。Iさんは、当初から施設に馴染まれるのか、Kさんは、帰宅願望が強く、いつ自宅に帰るのかを良くスタッフに聞かれていたのですが、今では、お互い夕食時には晩酌を飲み交わし楽しく会話され、居室に居るときや入浴以外は、そら豆の収穫に掲載した写真のようにいつもお二人と一緒に居られ、すっかりこちらでの生活に馴染まれております。

先日も日中、テーブルで会話されているときに私が「二人で何を楽しく密談しているのですか？」などと声を掛けるとKさんは笑いながら「一番あぶないのに聞かれるとまずいから… Iさん場所替えましょう」とお二人とも、そんなこと言っていると（缶ビールを開けるそぶりをしながら）晩酌いらないんですか？と問い掛けると「欲を言うともう一本」などと笑いながら冗談が返ってきます。

## 6月の予定

- 6/ 1 (月) やまももパン来館
- 6/ 6 (土) コーラス隊鑑賞会
- 6/13 (土) アピタ買い物
- 6/16 (火) 三島信用金庫来館
- 6/24 (水) 移動美容室はしば来館
- 6/27 (土) カインズ買い物
- 毎週水曜 買い物ツアー開催中
- こんがりあん移動販売車（パン・惣菜）来館

## 編集後記

先日、昼休みに施設長とケアマネージャーが、同じ方向の空の方を眺めていました。何を眺めているのか聞いてみると、竹がどこまで伸びるのか気になっているとの事。目線の方向に合わせて見ると、従業員駐車場のそばの竹藪から、スッと伸びている若い竹がありました。それはもう藪の平均的な高さをゆうに超えています。いつか折れてしまうのか、もしくは何かを使う時までそのままか？竹の成長は本当に早いなぁと実感しました。（山）

